

平成27年(2015年)～令和元年(2019年)

日高の交通事故分析

～ 日高振興局管内の「過去5年間累計」の統計データより ～



令和2年(2020年)5月

北海道日高振興局保健環境部環境生活課

目 次

■ 交通事故の概要（過去5年間累計）	1
■ 交通死亡事故の主な発生状況（過去5年間累計）	1
■ 交通事故発生状況（過去5年間累計）	
1 「年別」発生状況	2
2 「町別」発生状況	2
3 「月別」発生状況	3
4 「時間別」発生状況	3
5 「曜日別」発生状況	3
6 「第一当事者の法令違反別」発生状況	4
7 「第一当事者の年齢層別」発生状況	4
8 「事故類型別」発生状況	5
9 「事故車種の免許経過年数別」発生状況	5
10 「道路別」発生状況	5
11 「道路形状別」発生状況	6
12 「年齢層別状態別」死者数	6
【参考1】 「全道」の交通事故発生状況	7
【参考2】 「全国」の交通事故発生状況	7
【トピックス】 「飲酒運転根絶」に対する取組	7

■ 交通事故の概要（平成27年（2015年）から令和元年（2019年）までの過去5年間累計）

日高振興局管内の交通事故の発生件数、死者数、及び傷者数は、それぞれ次のようになっています。

- 発生件数： 359件（1年あたり平均 71.8件）
- 死者数： 29人（1年あたり平均 5.8人）
- 傷者数： 424人（1年あたり平均 84.8人）

■ 交通死亡事故の主な発生状況（同上）

○ 「月別」発生状況

- ・ 「12月」が最も多く、全体の24.1%を占めています。

○ 「時間別」発生状況

- ・ 「16～18時」が最も多く、全体の41.4%を占めています。

○ 「曜日別」発生状況

- ・ 「月曜日、火曜日、及び金曜日」が最も多く、それぞれ全体の17.2%を占めています。

○ 「第一当事者^{※1}の法令違反別」発生状況

- ・ 「前方不注意（安全運転義務違反）」が最も多く、全体の62.1%を占めています。

○ 「第一当事者^{※1}の年齢層別」発生状況

- ・ 「50歳代、及び70歳代」が最も多く、それぞれ全体の20.7%を占めています。

○ 「事故類型別」発生状況

- ・ 「車両相互」が最も多く、全体の37.9%を占めています。

○ 「事故車種の免許経過年数別」発生状況

- ・ 「10年以上」が最も多く、全体の75.9%を占めています。

○ 「道路別」発生状況

- ・ 「国道」が最も多く、全体の72.4%を占めています。

○ 「道路形状別」発生状況

- ・ 「市街地の単路のその他」が最も多く、全体の27.6%を占めています。

○ 「年齢層別状態別」死者数

- ・ 年齢層別では、「80歳以上」が最も多く、全体の31.0%を占めています。
- ・ 状態別では、「四輪乗車中」が最も多く、全体の48.3%を占めています。

■ 用語解説

※1：第一当事者とは、過失がより重いか、又は過失が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者を言います。

■ 交通事故発生状況（平成27年（2015年）から令和元年（2019年）までの過去5年間累計）

1 「年別」発生状況

過去10年間の推移は、総じて減少傾向となっており、平成22年（2010年）と令和元年（2019年）を比較すると、発生件数、及び傷者数は、ともに2分の1程度まで減少しています。

なお、平成27年（2015年）から令和元年（2019年）までの過去5年間を累計すると、発生件数、死者数、及び傷者数は、それぞれ次のようになっています。

- 発生件数： 359件（1年あたり平均 71.8件）
- 死者数： 29人（1年あたり平均 5.8人）
- 傷者数： 424人（1年あたり平均 84.8人）

元号 (西暦)	22年 (2010年)	23年 (2011年)	24年 (2012年)	25年 (2013年)	26年 (2014年)	27年 (2015年)	28年 (2016年)	29年 (2017年)	30年 (2018年)	元年 (2019年)	27年~元年 の累計
発生件数	145	126	120	118	90	85	69	75	55	75	359
死者数	3	6	9	8	6	4	6	5	5	9	29
傷者数	179	151	169	164	111	96	82	92	63	91	424
指数	100	86.9	82.8	81.4	62.1	58.6	47.6	51.7	37.9	51.7	—
22年 = 100	100	200	300	267	200	133	200	167	167	300	
	100	84.4	94.4	91.6	62.0	53.6	45.8	51.4	35.2	50.3	

2 「町別」発生状況

- 発生件数： 「新ひだか町」が135件（37.6%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「新ひだか町」が10人（34.5%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「新ひだか町」が149人（35.1%）と最も多くなっています。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	合計	
27年	発生件数	71	22	38	135	61	14	18	359
~元年 の累計	死者数	5	4	1	10	5	3	1	29
	傷者数	84	27	50	149	76	13	25	424
構成比	発生件数	19.8%	6.1%	10.6%	37.6%	17.0%	3.9%	5.0%	100%
	死者数	17.2%	13.8%	3.4%	34.5%	17.2%	10.3%	3.4%	100%
	傷者数	19.8%	6.4%	11.8%	35.1%	17.9%	3.1%	5.9%	100%
【参考】27年									
国勢調査人口	12,378	5,315	5,592	23,231	13,075	4,518	4,906	69,015	
構成比	17.9%	7.7%	8.1%	33.7%	18.9%	6.5%	7.1%	100%	

3 「月別」発生状況

- 発生件数： 「10月」が48件（13.4%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「12月」が7人（24.1%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「10月」が54人（12.7%）と最も多くなっています。

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
27年 ～元年 の累計	発生件数	26	28	24	24	26	25	28	31	34	48	29	36	359
	死者数	1	1	2	1	1	0	5	3	0	6	2	7	29
	傷者数	28	29	37	28	30	30	41	35	43	54	33	36	424
構成比	発生件数	7.2%	7.8%	6.7%	6.7%	7.2%	7.0%	7.8%	8.6%	9.5%	13.4%	8.1%	10.0%	100%
	死者数	3.4%	3.4%	6.9%	3.4%	3.4%	-	17.2%	10.3%	-	20.7%	6.9%	24.1%	100%
	傷者数	6.6%	6.8%	8.7%	6.6%	7.1%	7.1%	9.7%	8.3%	10.1%	12.7%	7.8%	8.5%	100%

4 「時間別」発生状況

- 発生件数： 「16～18時」が73件（20.3%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「16～18時」が12人（41.4%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「16～18時」が84人（19.8%）と最も多くなっています。

区分		0～ 2時	2～ 4時	4～ 6時	6～ 8時	8～ 10時	10～ 12時	12～ 14時	14～ 16時	16～ 18時	18～ 20時	20～ 22時	22～ 24時	合計
27年 ～元年 の累計	発生件数	3	1	9	18	39	51	50	50	73	38	20	7	359
	死者数	1	0	1	4	1	4	1	2	12	2	1	0	29
	傷者数	3	1	11	16	47	56	63	62	84	44	27	10	424
構成比	発生件数	0.8%	0.3%	2.5%	5.0%	10.9%	14.2%	13.9%	13.9%	20.3%	10.6%	5.6%	1.9%	100%
	死者数	3.4%	-	3.4%	13.8%	3.4%	13.8%	3.4%	6.9%	41.4%	6.9%	3.4%	-	100%
	傷者数	0.7%	0.2%	2.6%	3.8%	11.1%	13.2%	14.9%	14.6%	19.8%	10.4%	6.4%	2.4%	100%

5 「曜日別」発生状況

- 発生件数： 「金曜日」が58件（16.2%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「月曜日、火曜日、及び金曜日」がそれぞれ5人（17.2%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「火曜日」が74人（17.5%）と最も多くなっています。

区分		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計
27年 ～元年 の累計	発生件数	50	57	46	55	58	53	40	359
	死者数	5	5	4	3	5	3	4	29
	傷者数	56	74	49	61	65	65	54	424
構成比	発生件数	13.9%	15.9%	12.8%	15.3%	16.2%	14.8%	11.1%	100%
	死者数	17.2%	17.2%	13.8%	10.3%	17.2%	10.3%	13.8%	100%
	傷者数	13.2%	17.5%	11.6%	14.4%	15.3%	15.3%	12.7%	100%

6 「第一当事者の法令違反別」発生状況

- 発生件数： 「前方不注意（安全運転義務違反）」が112件（31.2%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「前方不注意（安全運転義務違反）」が18人（62.1%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「前方不注意（安全運転義務違反）」が139件（32.8%）と最も多くなっています。

区分		酒酔い	追越し	通行 区分	歩行者 妨害	最高 速度	過労 運転	信号 無視	一時 不停止	交差点 安全通行	交差点 徐行	左折
27年 ～元年 の累計	発生件数	0	4	5	17	0	3	17	16	20	0	1
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	傷者数	0	6	5	17	0	4	20	22	22	0	1
構成比	発生件数	—	1.1%	1.4%	4.7%	—	0.8%	4.7%	4.5%	5.6%	—	0.3%
	死者数	—	—	—	—	—	—	—	3.4%	3.4%	—	—
	傷者数	—	1.4%	1.2%	4.0%	—	0.9%	4.7%	5.2%	5.2%	—	0.2%

区分		安全運転義務違反								小計	その他 の違反 不明	合計
		前方 不注意	動静 不注視	前左右 不確認	ハンド ル操作	ブレー キ操作	安全 速度	後方 不確認	その他			
27年 ～元年 の累計	発生件数	112	36	49	16	17	4	19	7	260	16	359
	死者数	18	0	1	5	1	1	0	0	26	1	29
	傷者数	139	46	54	18	20	4	20	8	309	18	424
構成比	発生件数	31.2%	10.0%	13.6%	4.5%	4.7%	1.1%	5.3%	1.9%	72.4%	4.5%	100%
	死者数	62.1%	—	3.4%	17.2%	3.4%	3.4%	—	—	89.7%	3.4%	100%
	傷者数	32.8%	10.8%	12.7%	4.2%	4.7%	0.9%	4.7%	1.9%	72.9%	4.2%	100%

7 「第一当事者の年齢層別」発生状況

- 発生件数： 「20歳代、及び60歳代」ドライバーが、それぞれ58件（16.2%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「50歳代、及び70歳代」ドライバーが、それぞれ6人（20.7%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「60歳代」ドライバーが、75人（17.7%）と最も多くなっています。

区分		ドライバー								小計	ドライバー 以外	合計
		19歳 以下	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 代	80歳 以上			
27年 ～元年 の累計	発生件数	9	58	43	54	55	58	55	25	357	2	359
	死者数	0	2	4	5	6	5	6	0	28	1	29
	傷者数	13	72	55	57	63	75	61	27	423	1	424
構成比	発生件数	2.5%	16.2%	12.0%	15.0%	15.3%	16.2%	15.3%	7.0%	99.4%	0.6%	100%
	死者数	—	6.9%	13.8%	17.2%	20.7%	17.2%	20.7%	—	96.6%	3.4%	100%
	傷者数	3.1%	17.0%	13.0%	13.4%	14.9%	17.7%	14.4%	6.4%	99.8%	0.2%	100%

8 「事故類型別」発生状況

- 発生件数： 「車両相互」が260件（72.4%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「車両相互」が 11人（37.9%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「車両相互」が339人（80.0%）と最も多くなっています。

区 分		人対車両	自転車対車両	車両相互	車両単独	踏 切	合 計
27年 ～元年 の累計	発生件数	52	30	260	17	0	359
	死者数	10	1	11	7	0	29
	傷者数	43	29	339	13	0	424
構成比	発生件数	14.5%	8.4%	72.4%	4.7%	—	100%
	死者数	34.5%	3.4%	37.9%	24.1%	—	100%
	傷者数	10.1%	6.8%	80.0%	3.1%	—	100%

9 「事故車種の免許経過年数別」発生状況

- 発生件数： 免許経過年数「10年以上」が283件（78.8%）と最も多くなっています。
- 死者数： 免許経過年数「10年以上」が 22人（75.9%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 免許経過年数「10年以上」が334人（78.8%）と最も多くなっています。

区 分		有 効 免 許 あ り								無免許等	ドライバ ー以外 自転車等	合 計
		1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年 以 上	小 計			
27年 ～元年 の累計	発生件数	8	15	4	7	9	30	283	356	1	2	359
	死者数	1	0	0	0	1	4	22	28	0	1	29
	傷者数	11	22	6	8	10	31	334	422	1	1	424
構成比	発生件数	2.2%	4.2%	1.1%	1.9%	2.5%	8.4%	78.8%	99.2%	0.3%	0.6%	100%
	死者数	3.4%	—	—	—	3.4%	13.8%	75.9%	96.6%	—	3.4%	100%
	傷者数	2.6%	5.2%	1.4%	1.9%	2.4%	7.3%	78.8%	99.5%	0.2%	0.2%	100%

10 「道路別」発生状況

- 発生件数： 「国道」が217件（60.4%）と最も多くなっています。
- 死者数： 「国道」が 21人（72.4%）と最も多くなっています。
- 傷者数： 「国道」が265人（62.5%）と最も多くなっています。

区 分		国 道	道 道	町 道	指定自専道	その他	合 計
27年 ～元年 の累計	発生件数	217	37	76	7	22	359
	死者数	21	2	4	2	0	29
	傷者数	265	47	80	10	22	424
構成比	発生件数	60.4%	10.3%	21.2%	1.9%	6.1%	100%
	死者数	72.4%	6.9%	13.8%	6.9%	—	100%
	傷者数	62.5%	11.1%	18.9%	2.4%	5.2%	100%

1.1 「道路形状別」発生状況

- 発生件数： 「市街地の交差点」が 118件 (32.9%) と最も多くなっています。
- 死者数： 「市街地の単路のその他」が8人 (27.6%) と最も多くなっています。
- 傷者数： 「市街地の交差点」が 135人 (31.8%) と最も多くなっています。

区 分		市 街 地					非 市 街 地					合 計
		交差点	単 路			その他	交差点	単 路			その他	
			トンネル	カーブ	その他			トンネル	カーブ	その他		
27年	発生件数	118	0	7	72	22	47	2	25	63	3	359
～元年	死者数	3	0	0	8	0	4	1	7	6	0	29
の累計	傷者数	135	0	10	80	23	62	2	28	81	3	424
構成比	発生件数	32.9%	-	1.9%	20.1%	6.1%	13.1%	0.6%	7.0%	17.5%	0.8%	100%
	死者数	10.3%	-	-	27.6%	-	13.8%	3.4%	24.1%	20.7%	-	100%
	傷者数	31.8%	-	2.4%	18.9%	5.4%	14.6%	0.5%	6.6%	19.1%	0.7%	100%

1.2 「年齢層別状態別」死者数

- 死者数： 年齢層別では、「80歳以上」が9人 (31.0%) と最も多くなっています。
状態別では、「四輪乗車中」が14人 (48.3%) と最も多くなっています。

区 分	若 年 者		25～ 29歳	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60～ 64歳	高 齢 者					合 計
	19歳 未満	20～ 24歳						65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	小 計	
四輪乗車中	0	1	1	1	2	2	0	1	1	4	1	7	14
構成比	-	3.4%	3.4%	3.4%	6.9%	6.9%	-	3.4%	3.4%	13.8%	3.4%	24.1%	48.3%
二輪乗車中	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
構成比	-	-	-	-	-	6.9%	-	-	-	-	-	-	6.9%
特殊車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構成比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自転車乗車中	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
構成比	3.4%	-	-	-	-	3.4%	-	-	-	-	-	-	6.9%
歩 行 中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	10	10
構成比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.9%	27.6%	34.5%	34.5%
電車汽車軽車両等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
構成比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4%	-	3.4%	3.4%
合 計	1	1	1	1	2	5	0	1	1	7	9	18	29
構成比	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%	6.9%	17.2%	-	3.4%	3.4%	24.1%	31.0%	62.1%	100%

【参考1】 「全道」の交通事故発生状況

元号 (西暦)	22年 (2010年)	23年 (2011年)	24年 (2012年)	25年 (2013年)	26年 (2014年)	27年 (2015年)	28年 (2016年)	29年 (2017年)	30年 (2018年)	元年 (2019年)
発生件数	18,088	16,395	14,973	13,722	12,274	11,123	11,329	10,815	9,931	9,595
死者数	215	190	200	184	169	177	158	148	141	152
傷者数	22,096	19,705	18,048	16,247	14,571	13,117	13,489	12,673	11,494	11,045
指数	100	90.6	82.8	75.9	67.9	61.5	62.6	59.8	54.9	53.0
22年 =	100	88.4	93.0	85.6	78.6	82.3	73.5	68.8	65.6	70.7
100	100	89.2	81.7	73.5	65.9	59.4	61.0	57.4	52.0	50.0

【参考2】 「全国」の交通事故発生状況

元号 (西暦)	22年 (2010年)	23年 (2011年)	24年 (2012年)	25年 (2013年)	26年 (2014年)	27年 (2015年)	28年 (2016年)	29年 (2017年)	30年 (2018年)	元年 (2019年)
発生件数	725,924	692,084	665,157	629,033	573,842	536,899	499,201	472,165	430,601	381,237
死者数	4,948	4,691	4,438	4,388	4,113	4,117	3,904	3,694	3,532	3,215
傷者数	896,297	854,613	825,392	781,492	711,374	666,023	618,853	580,850	525,846	461,775
指数	100	95.3	91.6	86.7	79.0	74.0	68.8	65.0	59.3	52.5
22年 =	100	94.8	89.7	88.7	83.1	83.2	78.9	74.7	71.4	65.0
100	100	95.3	92.1	87.2	79.4	74.3	69.0	64.8	58.7	51.5

【トピックス】 「飲酒運転根絶」に対する取組

道では、平成26年7月13日に小樽市で海水浴場帰りの女性4人がひき逃げされ、3人の尊い命が奪われる事故が、また、平成27年6月6日には砂川市で一家5人が死傷する事故が発生しており、相次ぐ死亡事故の原因となっている飲酒運転が後を絶たないことから、平成27年に「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」を制定し、小樽市の事故が発生した7月13日が「飲酒運転の根絶の日」に定められました。

日高振興局では、道内初めての取組として、平成30年11月から管内各警察署・各町と連携して、飲酒運転根絶をより一層推進するため、「飲酒運転根絶宣言事業者等登録制度」を開始し、飲食店や事業者に呼びかけ実施してきました。

令和元年12月末現在の登録状況は以下のとおりです。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計
飲食店	20	22	9	46	30	10	12	149
事業者	23	13	11	75	29	24	25	200
合計	43	35	20	121	59	34	37	349

※登録の区分として、「飲酒運転根絶宣言の店（飲食店）」と「飲酒運転根絶宣言事業者（事業者）」があります。